

国際交流 特集号

興動人よ さあ、HIROSHIMAから 世界へ。

KOUDOUJIN- From HIROSHIMA to the wider world



発行所
広島経済大学
広島市安佐南区祇園
五丁目37番1号
郵便番号731-0192
電話番号(082)871-1000(代)
オフィシャルサイト <https://www.hue.ac.jp/>

【国際交流 特集号】
2・3面 キャンパスの国際化
4面 プロジェクト活動で海外へ
5面 授業で海外へ／海外留学
6面 随想／学生たちによる広経大2大祭典



To all of you living in the global era

“If you say, 'I am from Hiroshima,' there is no one that will not listen to you.”

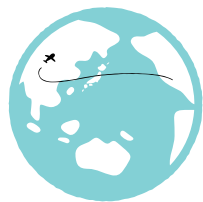
These words were a message conveyed by a Canadian professor to students studying in Hiroshima. Indeed, Hiroshima is a special place and the value of studying in Hiroshima becomes an added value for those who are pursuing a global perspective. There are many students at Hiroshima University of Economics who are interested in international education. In order to meet the diverse interests of our students, the university offers four different types of international exchange programs. Let's start your journey to the world from here.

グローバル時代を生きるみなさんへ

“「広島から来た」と言えば、誰もがあなたの言葉に耳を貸すだろう”

この言葉は、あるカナダ人教授がくれた、広島で学ぶ学生へのメッセージ。広島からまっすぐ世界へ挑む価値を教えてくださいました。実は、広島経済大学には、海外に関心を持つ学生がたくさんいます。大学では、学生の多様な関心に応えるため、“4つの国際交流”を用意しています。そのことを伝えたくて、今回はじめて「国際交流 特集号」を刊行しました。広島経済大学は、世界に踏み出す学生を応援します。さあ、ここから世界へ羽ばたいてみませんか。

広島経済大学学長 石田 優子



キャンパスにいるのに、世界中を旅した気分。



1 キャンパスの国際化

特別インタビュー 進むキャンパスの国際化

交換留学生に聞いてみた

広島経済大学では、1年の間に、世界10カ国以上から留学生がやってきます。これほどの国の人と一度に交流できるなんて、まるで世界旅行をしている気分。本学は、NIBESの日本唯一の加盟校として世界中から注目されており、毎年、多くの留学生を迎えて、異文化交流を盛んに行っています。



<p>メキシコ モンテレー工科大学 セバスチャン DELGADILLO GONZALES Sebastian</p>	<p>ポーランド クラクフ経済大学 ユリア CHUDECKA Julia Dorota</p>	<p>ベルギー ICHEC 高等商科大学 ケンゾ CAMILLE GHOIA Kenzo</p>	<p>ドイツ ザザンデンマーク大学 メタ SIEVERS Mette-Marit</p>
---	--	---	---



日本のアニメや映画がきっかけ

留学先に日本を選んだ理由を教えてください。

セバスチャン 私は視野を広げるため、メキシコからできるだけ離れた国への留学を希望しました。日本とニュージーランドが選択肢に挙がりましたが、家族も友人もみんな日本推し。「人間力を向上させるなら、日本だ」という父の言葉で決断しました。

ケンゾ うちの父も盆栽や錦鯉が好きで、大の日本びいき。私自身も日本の映画やアニメを見て育ったので、その文化の中で暮らしてみたいと考えました。

メタ 私もジブリ映画に惹かれたのがきっかけです。ユリア 映画以外にも寿司やラーメン、桜や富士山と日本は魅力にあふれています。留学先として韓国やベトナムも検討しましたが、経済学を学ぶ場として、ビジネスとテクノロジーが高いレベルで融合している日本を選択しました。

被爆地の実相と復興を学ぶ
日本の中で、広島を選んだのはなぜですか。
メタ 担当教授の推薦です。広島経済大学のハラタ教授と共同研究をした経験があり「大学も街も素晴らしいよ」と勧められました。
ケンゾ 私の場合、名古屋



充実の施設で友人との絆育む

広島経済大学についてどのように思いますか。

メタ 先生方が学生に惜しみなく時間を割いてくださるので、気軽に相談できて助かっています。
ケンゾ 施設がとても充実していて、キャンパスも私の大学より広い。学生の皆さんが思い思いに過ごしているのが嬉しいです。
ユリア 私はこの建物(明德館)が大好きです。仲間と語り合うスペースがあり、いつも歓迎されていると感じます。
セバスチャン 交換留学生向けの寮(和み館)も自慢の自分専用のバスルームと洗濯機、ミニキッチンがあり、バス停や駅も近く、住み心地



海外留学は人生を変える

留学にはどんなメリットがあると考えますか。

セバスチャン 多くの人と知り合い、多様なものの見方を覚えることができます。
ユリア 留学は、いろいろな

ユリア サッカー観戦やカラオケも盛り上がりました。私たちはそれほど日本語を話せませんが、仲良く話せないので、言葉の壁はそれほど気になりません。
セバスチャン 私はランゲージパートナー(留学生の学生生活をサポートする日本人学生)と、メキシコ料理を食べにいきました。
メタ ランゲージパートナーのみんなはとても優しいです。私は動物園に一緒に遊びに行く予定です。
ユリア 留学生仲間も日本人の友人も、家族みたいな存在。広島を離れてもSNSでつながって、生涯交流し続けたいと思います。

ユリア 公園もとても美しいです。「爆撃公園」などはなく、「平和公園」という名称であることにも、平和を願う強い想いを感じて胸を打たれました。



nibes.
Network of International Business and Economics Schools

NIBESとは、Network of International Business and Economics Schoolsの略で、経済経営系の学部を有する世界21カ国の大学で構成される国際的な学術・教育ネットワークで、広島経済大学は日本で唯一の加盟校です。その規模を25校未満としながらもすべての大陸に加盟校があり、共通の国際学術基準の下で国際協力・交流を行うことを組織の目標としています。

[NIBES加盟校]

プリガムヤング大学(アメリカ)	ジェイン大学(インド)	ISCTEリスボン(ポルトガル)
ザザンデンマーク大学(デンマーク)	元智大学(台湾)	FGV EBAPE(ブラジル)
フォルツハイム芸術工科大学(ドイツ)	IQS(スペイン)	コーカサス大学(ジョージア)
ビルケント大学(トルコ)	クレルモン高等商科大学(フランス)	アパティーンビジネススクール(イギリス)
ガジャマダ大学(インドネシア)	クラクフ経済大学(ポーランド)	エレブーラー大学(スウェーデン)
リュブリアナ大学(スロベニア)	IESA(パネズエラ)	ICHEC高等商科大学(ベルギー)
エサン大学(ペルー)	広島経済大学(日本)	ESCA経営大学(モロッコ)

安を感じている人には「思い切って行ってみたい。きっと大丈夫だよ」と伝えたいです。
ケンゾ 海外留学が難しいなら、ぜひ海外旅行を想像もできないような出会いが待っていますよ。
ユリア コンフォートゾーン(自分が慣れ親しんだ快適な場所)から歩外に出てみてください。新しい文化、新しい人間関係の中に身を置けば、きっと人生が変わりますよ!



エディオンピースウイング広島で一緒にサッカー観戦!



世界遺産「宮島」への観光は定番



STEP (短期交換留学生) 開講式

Make friends and enjoy cultural exchange at our campus in Hiroshima!



空手部に入部して武道を体験!



茶道のお手前に挑戦!



女子学生会「こまち会」が七夕イベントを企画し交流



一緒に異文化理解研修旅行へ!
お弁当スタイルの日本食に感動



共通の趣味のバスケットでさらに仲良しに



毎年、さまざまな国から本学に集まる交換留学生。「ランゲージパートナー制度」は、日本語がまだ苦手な彼らを、日本人学生が英語などの外国語でサポートするものです。ランゲージパートナーには魅力がたくさん。まず、外国語で会話することで、語学力アップにつながります。次に、お互いの国について教え合うことで、異文化への関心が高まり、視野が広がります。そして何より、海外の友人ができることが最大の魅力!ランゲージパートナーと留学生は、お互いの授業の空き時間などに交流を深め、イベントと一緒に参加したり、週末にカ

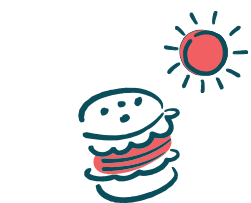
DATA
過去の受け入れ国実績

- ・フランス
- ・ドイツ
- ・ベルギー
- ・デンマーク
- ・ポーランド
- ・メキシコ
- ・ブラジル
- ・シンガポール
- ・インドネシア
- ・カンボジア
- その他

計24カ国

フェや映画を観に行ったりすることもあります。海外に興味はあっても行動できないでいた学生が、ランゲージパートナーを経験したことで、英語の勉強を本気で始めたり留学への挑戦を決めたりというケースも少なくありません。広島のキャンパスにしながら、異なる文化や価値観を持つ留学生と友人になれるランゲージパートナー制度は、学生が世界と出会う良い機会になっています。

交流促進の仕掛け 制度
ランゲージパートナー



A great environment for international exchange!

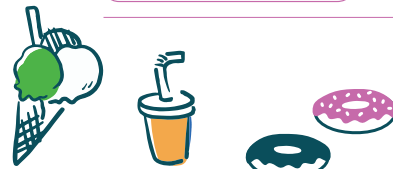


交流促進の仕掛け 施設
ワールドカフェ(国際交流ラウンジ)

焼き立てパンとコーヒーの香り漂う、木目調の落ち着いた雰囲気。広島発祥の老舗ベーカリー「リトルメイド」を併設する「ワールドカフェ」は、いつも留学生でにぎわっています。壁や仕切りのないオープンスペースのため、自然と日本人学生との交流が生まれ、ま

るで海外に来たような気持ちになる空間です。棚には姉妹校がある海外都市のフォトブックや留学情報誌、日本の文化を紹介する書籍などが置かれ、自由に閲覧が可能。隣のコネクションエリアでは、国際交流イベントが盛んに開催されています。

世界の人々と交流する上で、もっとも大きな障壁は「心の壁」よりむしろ「心の壁」。広島のキャンパスにいなから、自然と海外の言葉、海外の学生に慣れることを目指したこの場所です。時間を、心の壁を取り払う手助けをしてくるはず。





学生活動のフィールドは、世界だ。

興動館プロジェクト

興動館プロジェクトの一環として、カンボジア、インドネシア、ハワイで3つの海外系プロジェクトが活動を展開中です。彼らの原動力は、「誰かの助けになりたいから」。現地での出会いが、視野を広げ、人生を大きく変えています。

石田 まずはプロジェクトの紹介をお願いします。
太田 近年急速な発展を遂げているカンボジアですが、教育環境の整備は大きな課題となっています。私たちは、将来のカンボジアを担う子どもたちが未来に夢や希望を持って学べるよう、広島の戦後からの復興のプロセスを記した副読本を完成させ、カンボジア全土に普及させることを目指して活動しています。
石田 今回の渡航での主な活動を教えてください。
太田 今回は8つの小学校を訪問して、制作中の副読本を使用した授業を行った。紙芝居で伝えたりしました。その後、現地教員や子どもたちに対して、副読



スペシャル対談 Special Talk

興動館館長 石田 真英



TOPICS

カンボジア観光省 副大臣に活動報告

右列中央が HE THOK Sokhom 副大臣

9月9日、現地に渡航していた「カンボジア国際交流プロジェクト」の学生が観光省に招かれ、副大臣のHE THOK Sokhom氏に活動報告を行った。副大臣からは「子どもたちに平和について考える機会を与えてくれて、感謝しています。持続可能な観光立国を目指すカンボジアにおいて、広島にある大学との連携は非常に重要。今後もさらなる協力体制を構築していきましょう」という言葉をいただき、メンバーの意欲は一層高まった。

石田 今回の渡航の一番の出来事はカンボジア観光省副大臣にお会いしたことだと思いますが、どういう経緯で表敬訪問することになったのですか？
太田 私たちの活動を現地で支えてくださるSOKH TY氏は、カンボジア観光省に勤めていらっしゃいます。そのご縁で、15年間にわたって歴代の先輩たちが連綿とつないできた活動が、HE THOK Sokhom副大臣のお耳に届いたことがきっかけです。
石田 外国の副大臣を表敬訪問する大学生は日本中探してもそういないと思いませんか、どうでしたか？
太田 副大臣をはじめ観光省の方々の前で活動をプレゼンすることになり、最初はとても不安でした。しかし、終わったあと副大臣から「良かったよ」とほめていただいたので、自信ができました。
石田 すごい経験ですね。もう怖いものはないですね。
太田 そうですね、人前で話すことにも恐怖心はあまりありません。
石田 その他に今回の渡航で何か印象に残っていることはありますか？
太田 コロナ禍の影響で文字を書くことができない子どもたちがいたことです。学校が休校になったことにより、農学部やお金がない家庭では文字を学ぶ機会がなかったそうです。
石田 現地に行かないと見えないことがありますがね。
太田 想像していませんでした。目がいろいろなところを見ることが気づくことがあったり、まさに自分の視野が広がったと感じています。
石田 最後に、これから入

May the children of Cambodia have dreams.



DATA 海外活動実績

延べ渡航者数 **1,174名**
(2006年8月~2024年9月) ※コロナ禍の2年間をのぞく

渡航先 **6カ国**
インドネシア/カンボジア/ハワイ/ニュージーランド/中国/韓国 (過去実績を含む)

学する未来の後輩たちにメッセージをお願いします。
太田 自分の常識や考え方が通用せず、机上でイメージしていたことは違うことが起きる環境では、その場できに決断し行動できることが大切です。その決断に必要なことは、「何のために活動しているのか」ということをきちんと理解し、ぶれない心を自分の中に持つことです。私も最初は海外で活動することに不安がありましたが、今では自分の決断に自信を持てるようになり、その自信がさまざまなことに挑戦する勇氣につながっています。皆さんも海外で自分を変えてみてください。

インドネシア国際貢献プロジェクト

伝統工芸品の可能性を広げる

terima kasih
インドネシア語で「ありがとう」

伝統織物「テヌン」を使うオリジナル商品の開発・技術支援、販売により、生産者の生活水準向上に取り組む。メンバーは8月28日から9月11日まで、ジョグジャカルタ特別州に滞在。支援している村の経済状況などを調査し、村長および現地協力企業に加え、ガジャマダ大学(本校の姉妹校)の学生とも今後

多文化共生社会の実現に向けて 広島ハワイ文化交流プロジェクト

このプロジェクトでは、ハワイの歴史や広島出身の日系移民について調査し、次世代の「多文化共生社会」づくりのヒントを探している。メンバーは9月2日に現地入りし、約10日間でハワイ島とオアフ島の4つの中学校・高校を訪問。ハワイと広島の関わりについて日系移民の歴史を中心に紹介したほか、折り紙体験や日本語教室などで盛り上がりがあった。

メンバーは12月にも、ヒロ高校の生徒と広島在住の高校生を対象にオンラインスタディツアーを開催し、相互理解が深まるようサポートを行った。また、日系移民の皆さんの話を動画にまとめる活動も、精力的に進めていく。

興動館 Koudoukan Project

プロジェクトとは?

チームで取り組み、社会で必要とされる力を育みます。

「広島経済大学といえど興動館」といわれるほど、本学のユニークな教育プログラムです。本プログラムは、科目とプロジェクトの2本立て。プロジェクトは、「国際交流」「社会貢献」「地域活性」「経済活動」などをテーマに、学生が主体となりチームで社会課題の根本的な解決を目指す活動です。学生の申請を受けて大学が審査・認定し、活動費用を援助します。

活動のフィールドは国内にとどまらず、世界にも広がっています。学生らは、語学ができるようになってから行動するのではなく、行動しながら学んでいます。なぜなら、今の役に立ちたいという目的があるから。その目的を遂行するためのフィールドが海外だった。学生たちは「待ち人間になるな」という興動館のモットーを胸に、世界を舞台に夢へ挑み、人間力を身につけ、大きく成長していきます。

社会の課題に挑戦! プロジェクトの進め方

1. メンバーを集めるよ
2. 大学にプレゼン (1プロジェクトにつき最高1,000万円を支援)
3. 活動する (海外にも行くよ!)
4. 成果を発表 (ふりかえりって大事!)

何か始めたいな... Let's GO!!

人間力がどんどん身につく!

3 授業で海外へ

海外が教室で、世界が先生だ。

授業で北米や欧州へ渡航

「スポーツビジネス業界で働きたいと思う学生には、ぜひ海外の最新事情を感じてほしい」。広島経済大学では、授業の一環として毎年夏に「スポーツビジネス視察※」を実施しています。2022年には欧州、2024年は北米で、最先端のビジネスを学びました。

※授業科目名：スポーツビジネス視察Ⅱ(北米) / スポーツビジネス視察Ⅲ(欧州)



カリフォルニア州のSoFiスタジアムで視察学習をする学生たち

スペシャルインタビュー

Special Interview



株式会社電通西日本
経営学部スポーツ経営学科
2022年卒業
明代 大弥さん

2年次の夏、「スポーツビジネス視察Ⅱ(北米)」でアメリカのロサンゼルスを訪れました。MLB(野球)やNFL(アメリカンフットボール)の観戦をはじめ、スタジアムやスポーツビジネスの現場を視察。国民のスポーツに対する圧倒的な熱量、そしてスポーツがエンターテインメントとして確立されている状況を目の当たりにしました。

特に、大学のリーグ戦にも多くの観客が詰めかけ、会場全体が熱気に包まれていく光景は衝撃的で、日本との規模や意識の違いを肌で感じました。また、スタジア

ムの構造や演出、フードメニューにも観客を楽しませる仕掛けが施され、「スポーツの価値は、試合だけでなく、エンターテインメント」という新たな見識を得ることができました。

I want to be a "supporter" of sports.



視察前の私は「スポーツ観戦といえば野球」でしたが、帰国後はさまざまな競技に注目。オリンピックや国際大会の開会式・閉会式における演出や、日本のスタジアム、アリーナ建設にも関心を抱くようになりました。そして、本場のエンターテインメントに触れたことで「多くの人を喜ばせる仕事かしたい」という目標が芽生え、将来に向けた選択肢の幅が一段と

広がりました。株式会社電通西日本は、クライアントの課題解決に対し多様なビジネスを展開している会社です。入社後の2年間はメディア業務を担当し、ブランディングやテレビ局との調整、新規コンテンツの開発などに注力しました。スポーツビジネス視察の授業で学んだ「人を喜ばせるサービス精神」という視点は、仕事だけでなく、日常生活でも常に心がけています。

現在、松山支社でビジネスプロデュース部門に在籍。多分野にわたるクライアントと向き合う経験を通して、知見が深まったと感じています。目標は、皆さんに笑顔になつてもらえる仕事を

DATA「スポーツビジネス視察」実績

延べ渡航者数 **80名** (2016年~2024年) ※コロナ禍の2年間をのぞく
渡航先 **5地域** ※過去実績を含む。行先はその年による
ロサンゼルス(アメリカ) / ミュンヘン(ドイツ) / ローマ(イタリア) / ロンドン(イギリス) / アナハイム(アメリカ)

興動館科目でタイが「教室」に



「広い世界を体験してみよう」という興動館科目では、現地校とのオンライン研修と現地への短期留学を実施。他文化や他者への理解の大切さを学び、グローバル時代に必要な能力を養います。2024年度はタイが「教室」となりました。



現地の学生とフィールドワークで交流する小林さん(左)

本学には留学の機会が多くあり、今年始まった「カナダUBC留学プログラム」を利用して、バンクーバーへ3週間留学してきました。特に印象的だったのは、教室の外に出て、現地の人に自分から話しかけてインタビューする課外活動。スピーキングを鍛えるいい機会になりました。「英語に自信がなくなり、大きな声ではっきり話せば伝わる」と自信がつか

磨かれています。カナダはさまざまな人種や民族、宗教が共存する国。多様な考え方を尊重し、思いやりを持って他者に接することに感銘を受けました。私は来春から空港でグランドスタッフとして働くので、国内外のお客さまの思いに寄り添い、温かい対応を心掛けたいです。将来は客室乗務員(CS)として活躍できるように、航空業界での経験を積み、語学力もさらに磨かれています。

経営学科4年

小林 由果さん (広島県/尾道北高校出身)

留学体験記 語学力を磨きCAの夢実現へ

留学体験記

私に自信をくれる、留学という選択。

海外留学先に「カナダ」を追加

今年新たに提携を結んだカナダをはじめ、多くの留学プログラムがそろっています。大学での留学生との出会いや、海外プロジェクトなど多くの経験から、「海外へ留学して、自分を試してみたい」と夢を持つ学生も多くなります。



カナダ

CHECK

留学には最大**30万円**の奨学金も！ (2024年度実績)

カナダUBC留学プログラム

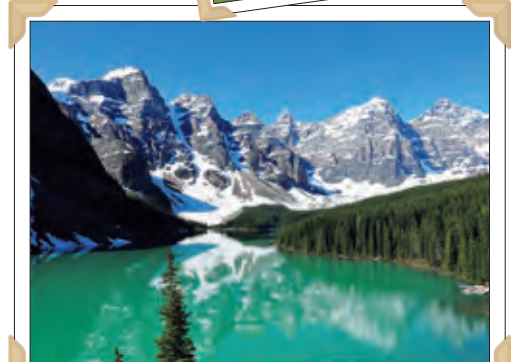
山と海の壮大な自然に囲まれたバンクーバーで学ぶ3週間の短期語学留学。ただ英語を学ぶだけでなく、教室を飛び出しUBCキャンパスの学生やバンクーバー市内でカナダ人にインタビューを行うなど、広く深くカナダについて学べます。また、UBCの学生が企画するヨガ、料理、カラオケパーティー、ハイキングなどの文化活動に

DATA 留学可能な国

フランス/ドイツ/デンマーク/ポーランド/カナダ/メキシコ/シンガポール/インドネシア/カンボジア/その他

計**28**カ国

参加してより深くカナダライフを体験します。 ※ブリティッシュコロンビア大学



4 海外留学

9月26日 2024年度前期学位記授与式



学位記を受け取る卒業生

晴れて卒業の日を迎えたのは、学部生18名。ご家族や学園関係者、教職員が見守るなか、石田優子学長から学生一人ひとりに学位記が手渡された。卒業生たちは新たな門出の祝福を受け、式は緊張のなかにも和やかな雰囲気になりました。

10月24日 プロ野球選手誕生



笑顔を見せる寺本聖一選手

硬式野球部の寺本聖一さん(スポーツ経営学科4年・広島県立広島商業高校出身)が、プロ野球ドラフト会議で、オリックス・バファローズから育成4位指名を受けた。本学からプロ野球の世界に進むのは、6人目となる。

随想

下

各社まちなちだった。スポーツは各種特典を得た。日本ハレー協会が購入したメディアの広告には社名が露出された。計10回発行の機関誌「ハレー」の一頁広告、Halley's Comet Society(ロンドン)所有の資料(写真等)の利用、ハレー協会主催イベント(例としてプラネタリウム観望会等)への協賛(協賛金は別途等)である。次にスポーツ各社の状況を紹介します。①カネボウ化粧品:1987年の創業100周年記念事業として「ハレー彗星企画」を実施。当時不況下の化粧品市場活性化の切り札として1日2回の化粧機会を提案し、新

自然現象をビジネスに ハレー彗星に恋して



経営学部スポーツ経営学科 濱口博行 教授

提案の夜の化粧を「星化粧ハレー」と命名した。東宝新人の沢口靖子を起用し、音楽はハイ・ファイ・セットが担当しキャンペーンを実施。②富士フィルム:新発売の高感度フィルム「アーサー400」のキャンペーンに活用。③ミノルタ:プラネタリウム会社として「ハレー彗星」を活用。④日本航空:当初「ハレー彗星」は世界中どこからでも肉眼で見えるとの話が、実際には南半球のみ肉眼で観測可能となった。1986年4月の最接近時にシドニー近郊のバーストに観測基地を設営し、会員にハ

2024年度 前期資格・能力等表彰者

▽学長表彰者
TOEIC(600点以上)小林由果(経営学科4年)
▽学部長表彰者
▽日商簿記検定(2級)毎熊将広(経営学科4年)、高野稜也(経営学科4年)、兵頭舞華(経営学科4年)、宮本朔也(経営学科4年)、石橋晏吏(経営学科4年)、砂田直輝(スポーツ経営学科4年)、坂本大樹(経営学科3年)、池口真央(経営学科3年)、李柱柱(経営学科3年)、今田和哉(経営学科3年)
▽ITパスポート試験 藤本真佳(ビジネス情報学科4年)、中杉天空(ビジネス情報学科3年)、末廣愛菜(経営学科2年)
▽文章読解・作成能力検定(2級)赤嶺奈音(経済学科2年)

サークルニュース

軟式野球部が第47回全日本学生軟式野球選手権大会で準優勝



全国準優勝を果たした軟式野球部員

8月24日(26日)、東京都八王子市で開催された第47回全日本学生軟式野球選手権大会において、1回戦をリードされた本学は、2回戦の明治学院大学、準決勝の岡山大学を撃破。勢いに乗って決勝戦に臨んだが、前年度優勝校の中央大学に敗れ惜しくも準優勝となった。

陸上競技部が天皇賜盃第93回日本学生陸上競技対校選手権大会で優勝
9月19日(22日)、神奈川県等々力陸上競技場にて開催された天皇賜盃第93回日本学生陸上競技対校選手権大会において、陸上競技部の東秀太さん(経営学科3年・兵庫県三田松聖高校出身)が、800mで1分46秒83の大会新記録・自己新記録



日本一になった東秀太選手

男子・女子ハンドボール部が高松宮記念杯男子67回女子60回令和6年度全日本学生ハンドボール選手権大会に出場
男子は8月に京都府にて開催された西日本学生



全国初勝利を喜び男子ハンドボール部員たち

男子は1回戦で金沢星稜大学と対戦し、7回目の挑戦で全国大会での初勝利を収めた。

サークル戦績

- 硬式庭球部
▽女子第68回全日本学生選手権大会出場【女子シングルス】平川瑠菜
○水泳部
▽第100回全日本学生選手権水泳競技大会出場【男子100m背泳ぎ】河本遥音
○ソフトテニス部
▽第79回三笠宮賜杯全日本学生ソフトテニス選手権大会出場 荒谷圭次郎・菅将也
▽第66回全日本学生ソフトテニスシングルス選手権大会出場

- トテニスシングルス選手権大会出場 三好翔馬
○ソフトボール部
▽文部科学大臣杯第59回全日本学生ソフトボール選手権大会出場
○軟式野球部
▽第47回全日本学生軟式野球選手権大会(準優勝)
○男子ハンドボール部
▽高松宮記念杯男子第67回女子第60回令和6年度全日本学生ハンドボール選手権大会出場
○女子ハンドボール部
▽高松宮記念杯男子第67回女子第60回令和6年度全日本学生ハンドボール選手権大会出場
○バドミントン部
▽令和6年度文部科学大臣杯争奪第75回全日本学生バドミントン選手権大会出場【混合ダブルス】石田季莉
○男子バレーボール部
▽第77回秩父宮賜杯全日本バレーボール選手権大会出場
○空手道部
▽第68回全日本大学空手道選手権大会出場
○陸上競技部
▽天皇賜盃第93回日本学生陸上競技対校選手権大会【男子800m】東秀太(1位)【男子1500m】東秀太(3位)・藤井奏汰【男子5000m】藤井奏汰(15位)【女子1000m】坪倉愛美
▽Vlogアスレチックスチャレンジカップ2024【男子800m】東秀太(3位)
▽第36回出雲全日本大学選抜駅伝競走(総合20位)
○ウェイトトレーニング愛好会
▽文部科学大臣杯争奪第51回全日本学生パワーリフティング選手権大会出場【66kg級】品川遼太郎【105kg級】増田陽

学生たちによる広経大2大祭典

経大祭開催

10月19日・20日、第57回経大祭が5年ぶりに2日間で開催された。「Clary(栄光)」というテーマを掲げ、「これまでのどの代にも超えることのできない、栄光を残す経大祭を創りあげよう」という意味を込め、芸能人・アーティストを招き、学生・教職員だけでなく地域の方々にも来



祇園・興動祭

11月10日、第19回祇園・興動祭「結」つながる祇園」が開催された。この祭り



は、興動館プロジェクトの学生有志が企画運営しており、地域住民・地域団体・学生の三者をつなげ、共に地域を活性化させていく関係を築くことを目的としている。当日は、ステージ発表や飲食ブースなど多彩な催しが実施され約3000名の方々に来場いただいた。また、数多くの卒業生の参加も目立ち、盛会のうちに終了した。

訃報

- 元学長、名誉教授 前川功一(まえかわこういち) 令和6年9月10日、ご逝去された。享年81歳。
平成19年5月本学に就任。平成20年4月から平成22年3月まで学長、平成22年4月から平成29年3月まで大学院研究科長を務めた。平成31年3月退職。
名誉教授 長谷川泰志(はせがわやすし) 令和6年8月3日、ご逝去された。享年66歳。
平成5年4月本学に就任。令和6年3月に退職。
名誉教授 堀越孝雄(ほりこしたかお) 令和6年8月18日、ご逝去された。享年80歳。
平成19年4月本学に就任。平成26年3月に退職。

保護者様向けメールマガジン 配信中 (通称:HUE(ヒュー)メル) 本学では、広島経済大学の最新情報を月初めにメールマガジンで配信しています。ぜひ、ご登録のうえご覧ください。保護者の皆さまの多数のご登録をお待ちしております。登録方法はオフィシャルサイトから「保護者の方」をクリックしてください。